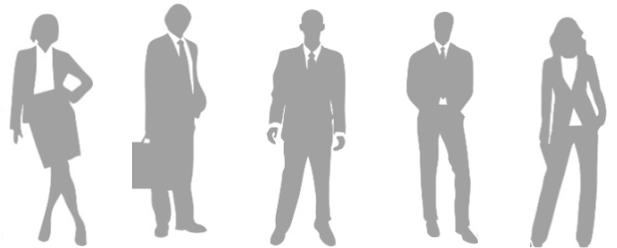




経験者から学ぶ  
本学修了生による  
新規事業支援セミナー  
【6回シリーズ】

オンライン開催  
【無料・要予約】

# 事業創造セミナー



起業・事業承継・企業での  
新規事業開発など、  
新しいビジネスを始める方へ、  
本学で学び活躍している修了生の  
体験、経験を伝えることにより、  
皆様のこれからの事業開発に  
役立てていただくことを  
目的としています。

起業や事業承継者、また組織内での新規事業展開を担っている方など、毎回、活躍している修了生を迎え、事業を立ち上げる経緯や事業内容の考え方など、実例をもとにお話いただきます。

第六弾は、「株式会社カーブドッチ」の取締役である掛川史人さんを迎え、「ワインを通じた事業創造～ファンに支えられ共に歩む“新潟発”ワイナリーの挑戦～」と題したセミナーを開催します。（詳細は、裏面を御覧ください。）オンラインセミナーのため、都合の良い場所から参加することができます。是非この機会にセミナーを活用し、皆様のビジネスの一助としていただければ幸いです。

- ◆会場: オンライン開催 (Zoom 使用) ※通信料は参加者負担となります。  
(パソコン、スマートフォン、タブレットなどのモバイル端末 & インターネット環境が必要です)
- ◆定員: 30名
- ◆参加費: 無料 (要予約)
- ◆申込締切: 2022年1月27日(木)17:00 まで
- ◆申込方法: 下記専用の Google フォームにて受付中。  
(お電話、メールからお申込み: お名前、ご住所、電話番号、e-mail、参加日、セミナーを知ったキッカケの6点をお知らせください。)



事業創造大学院大学  
Graduate Institute for Entrepreneurial Studies

事業創造大学院大学 事務局 濱田・渡邊宛

E-Mail: [info@jigyo.ac.jp](mailto:info@jigyo.ac.jp) TEL: 025-255-1250

HP: <https://www.jigyo.ac.jp>

お申込みフォーム



# 「ワインを通じた事業創造」

～ファンに支えられ共に歩む“新潟発”ワイナリーの挑戦～

2022年1月29日(土)オンライン開催



ワイン未開の新潟を世界に誇るワイン産地とするという大きな挑戦から始まったカーブドッチ。今回は人気と実力を兼ね備えたワイナリー「カーブドッチ」の醸造長である掛川史人氏による「ワインを通じた事業創造～ファンに支えられ共に歩む“新潟発”ワイナリーの挑戦」と題した事業創造セミナーを開催します。

多種多様なワインを生み出す稀有な醸造家である掛川氏は、なぜ自称“造り手兼伝え手”なのか。カーブドッチ開業前からの仕掛けや地域資源の活かし方にも触れながら、カーブドッチが見据える未来についてお話しします。

## ■プログラム内容

- ・自己紹介
- ・大学院での学びや気付き(知識・人材交流)
- ・カーブドッチとは。国内初のクラファンワイナリー??
- ・カーブドッチが見据える未来
- ・地域資源の活かし方

## <対象者>

- ・起業・事業創造を志す方
- ・地域資源を活かしたい方
- ・アイデアを形にしたい方
- ・ワインに関心のある方 等



## <講義の目標、ビジネスへの活かし方>

- ・開業前からのファンづくりの方法を学ぶ
- ・地域資源の活かし方を参考とする
- ・資金調達方法のヒントを得る

## <スケジュール>

- 13:10～ ZOOM オープン
- 13:30～15:05 事業創造セミナー
- 15:05～15:25 大学院活用方法

## ■開催方法 ZOOM

※お申し込みされた方へ

## 講師 株式会社カーブドッチ取締役 掛川 史人 さん

1980年神奈川県鎌倉市生まれ。高校卒業後ワインの勉強のために4年間渡仏。

帰国後の2003年(株)カーブドッチへ入社。2006年醸造責任者就任、2010年取締役就任。

MBA取得後はワインについての原料調達・製品開発・栽培醸造・販路開拓責任者として業務に従事。

クラシカルなスタイルから自身の嗜好を表現したナチュラル志向のワインまで、多種多様なワインを生み出す稀有な醸造家。最近ではポップでキュートな味わいのFUNPYシリーズが人気。コロナ前は年間50を越すワインイベントを行う自称“造り手兼 伝え手”である。

お申込み  
お問合せ

下記QRコード、又は電話、メールへ必要事項を入力の上、1/27(木)17時までにお申込みください。  
★お電話又はE-mailからお申込みの場合：お名前・住所・電話番号・E-mail、参加日、セミナーを知ったキッカケの6点をお伝えください。

